

# 神津百観音 ~100基の石塔に願いを込めて~

願いを叶えるために札所を巡る風習は、古くは平安時代から記録がある。

庵屋堂「坂東三十三ヶ所」(関東の1都6県)、秩父堂「秩父三十四か所」(秩父市とその周辺)、観音堂「西国三十三ヶ所」(和歌山県など2府5県)が全国的に有名である。これら代表的な霊場を足した百ヶ所の札所巡りをさして、“百観音めぐり・巡礼”と呼び、江戸時代には盛んに行われた。

また、百観音の“うつし巡礼”が各地で行われるようになり、神津百観音もそのひとつと考えられるが、一島だけで百観音めぐりができる場所は他にあまり例がなくめずらしい。

神津島の百観音は、大切な人が心安らかに成仏するようにとの願いを込めて、お参りする場所である。島では亡くなった方の安寧を願い、親戚や友人などが参道の椿の葉をお札に見立てて、お堂に納める風習があった。また、お堂の横にコの字に並んだ合計100基の石塔にはそれぞれのいわれがあり、今でも島民や観光客のお参りする姿が見られる。

集落や参道には島民が私財を投じて建てた観音様や道祖神などが数多くある。  
神津島の暮らしに息づいてきた信仰心の篤さ、幸福を願う心を感じてください。

## まっしゃーれセンターから各お堂のアクセス

セま  
ンタ  
ー  
まっ  
しゃー  
れ

舍人の庵屋コースはまっしゃーれセンターがスタート地点です。 → 庵屋堂

約10分 約40分  
バスで行く場合は多幸湾方面へ乗り、運転手さんに行き先を伝えておきましょう。 → 秩父堂

約45分 約120分  
バスルートはないので、レンタカーか徒歩で行きましょう。 → 観音浦

## 全コース制覇のみなさまには！

冊子に描かれた全てのお堂の写真を撮って観光協会窓口でスタッフにご呈示いただきますと、観光協会オリジナルグッズをプレゼントしております！

くわしくは神津島観光協会までお問い合わせください。



お問い合わせは

NPO法人

神津島観光協会

注意  
事項

- ・登山用の服装・靴で行きましょう。
- ・飲み物は村内で入手してから行きましょう。
- ・ゴミは持ち帰りましょう。
- ・スケジュールに余裕を持ちましょう。

<http://kouzushima.org>  
TEL:04992-8-0321

本事業は、東京都の「地域資源発掘型実証プログラム事業」の取組の一環で実施しています。

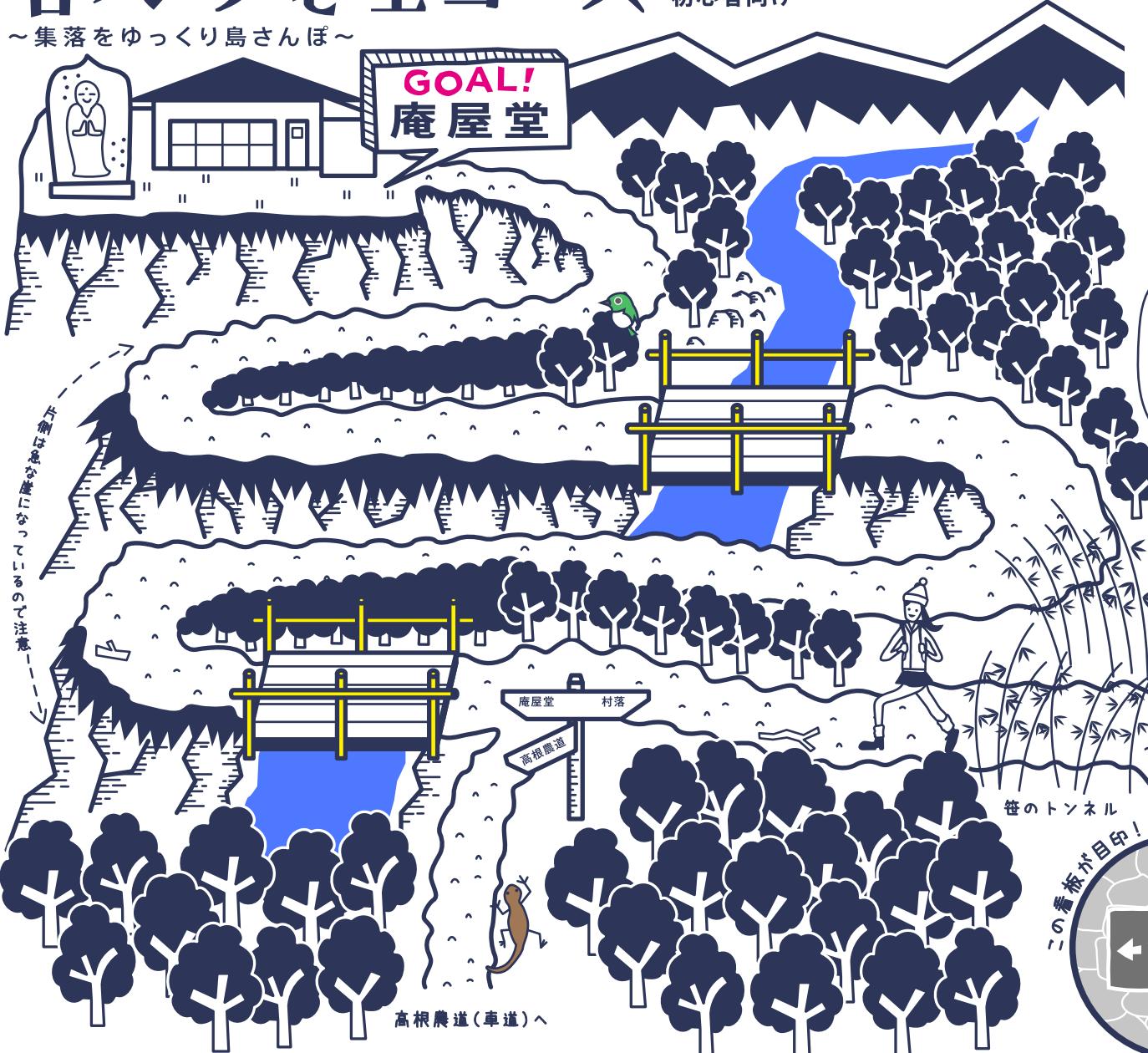


発行元 神津島百観音ツアー製作委員会

# とおり あん や 舍人の庵屋コース

~集落をゆっくり島さんぽ~

所用時間 70分  
初心者向け



徒歩3分

② 神社

境内に敷き詰められた白砂が美しい神社は島の守護神であり島民にとって特別な存在。毎年8月1・2日に行われる例大祭では東京都無形文化遺産の「かつお釣り神事」が楽しめる。

徒歩30分

③ 資料館

島の歴史、文化、自然が展示されている  
9:00-16:00(月・定休)、入館料300円、  
☎04992-8-0947

④ 舎人(とおり)の庵屋堂

細い路地を登りきり、「庵屋堂入口」の看板が見えたら矢印の方向へ。笹のトンネルをくぐり、橋を渡りながら15分ほど進むと「舍人の庵屋堂」がある。お堂の横には「やしろ様」と呼ばれる聖域があり、33基の石塔にはそれぞれ、厄除け、健康、長寿などのご利益がある。ちなみに6番札所の「飯山観音」は縁結び、12番札所の慈恩寺の旅行運などがある

舍人の庵屋堂コースMAP



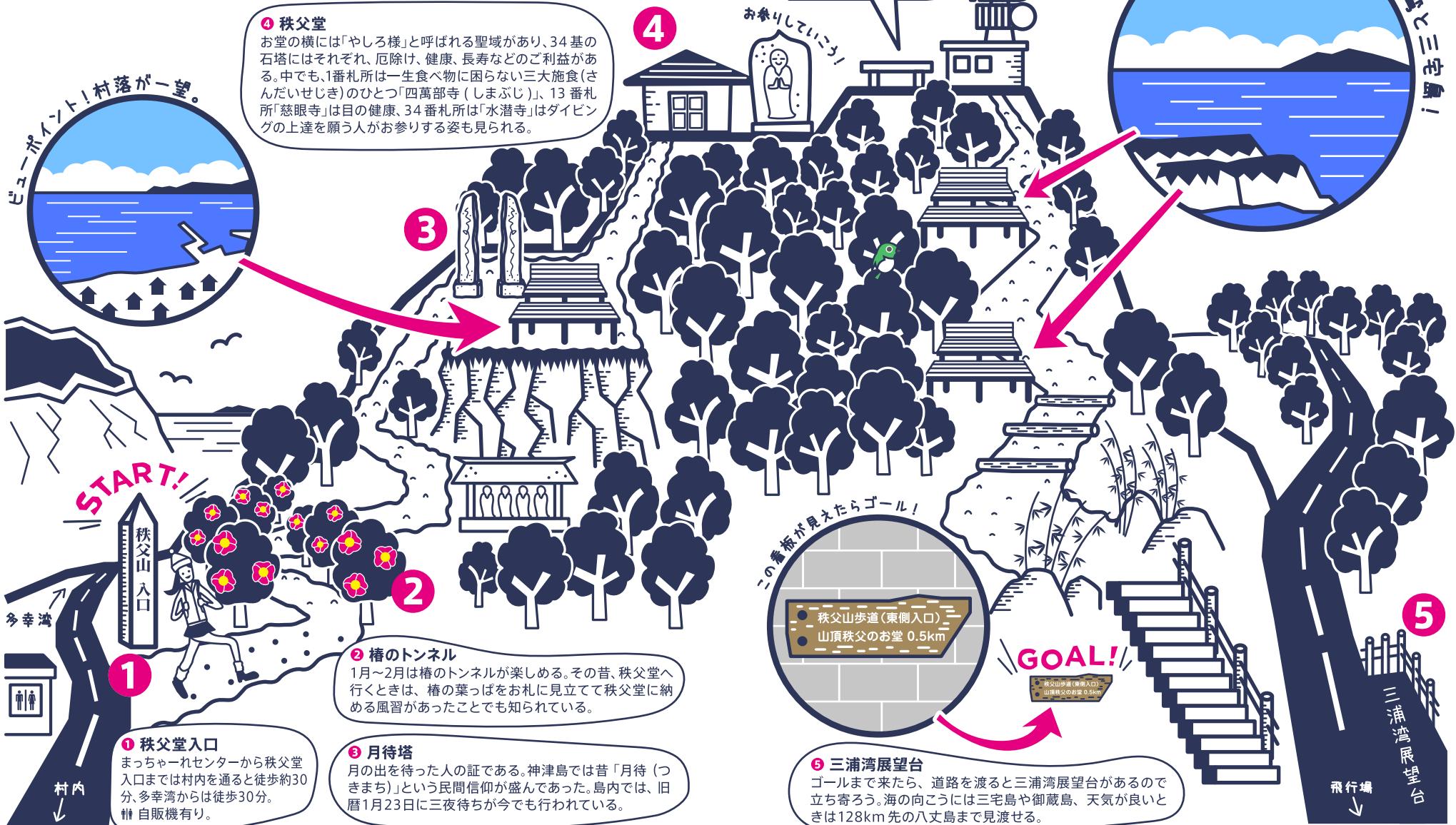
笹のトンネル



# 秩父堂コース

～展望が楽しめるハイキング～

所用時間 2.5時間  
初～中級者向け



# 観音浦コース

～崖下り気分のトレッキング～

所用時間 6時間  
上級者向け

